

注 意 事 項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 2 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

<p>(例1) 【問題 111】 県庁所在地は どれか。1つ選べ。</p> <p>a 栃木市 b 川崎市 c 神戸市 d 倉敷市</p>	<p>⋮</p> <p>⋮</p> <p>⋮</p> <p>⋮</p> <p>⋮</p>	<p>(例2) 【問題 112】 県庁所在地はどれか。 2つ選べ。</p> <p>a 宇都宮市 b 川崎市 c 神戸市 d 倉敷市</p>
--	--	---

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の

- 111 a b c d のうち、 c をマークして
 111 a b c d とすればよい。

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の

- 112 a b c d のうち、 a と c をマークして
 112 a b c d とすればよい。

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… (解答したことにならない。)

- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり、「~~✕~~」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。

- (4) ア (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

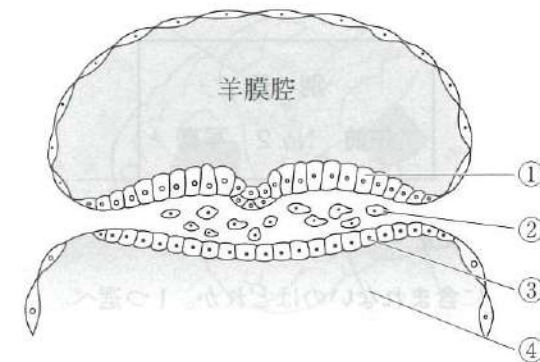
[問題 1] 人体のある断面の図(別冊午前No.1)を別に示す。

①はどれか。1つ選べ。

- a 横断面
- b 水平断面
- c 矢状断面
- d 前頭断面

別冊
午前 No.1 図

[問題 2] 三層性胚盤の図を示す。



神経系を形成する部位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

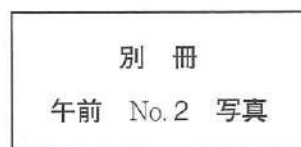
[問題 3] 正常な歯の形成で、出生時に石灰化を開始するのはどれか。1つ選べ。

- a 乳中切歯
- b 第二乳臼歯
- c 第一小臼歯
- d 第一大臼歯

[問題 4] 舌の写真(別冊午前 No. 2)を別に示す。

矢印で示す部位の味覚を支配するのはどれか。1つ選べ。

- a 舌神経
- b 舌下神経
- c 鼓索神経
- d 下歯槽神経



[問題 5] 三大栄養素に含まれないのはどれか。1つ選べ。

- a 糖質
- b 脂質
- c ビタミン
- d タンパク質

[問題 6] 骨格筋収縮時にCaイオンが結合するのはどれか。1つ選べ。

- a アルブミン
- b トロポニン
- c フィブリン
- d コラーゲン

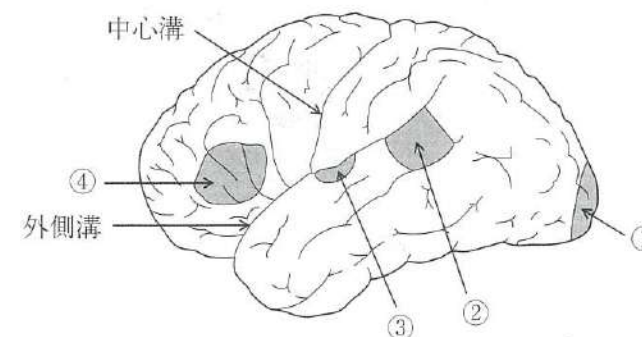
[問題 7] 心臓の興奮伝導系(刺激伝導系)の流れを示す。



②はどれか。1つ選べ。

- a ヒス束
- b 固有心筋
- c 房室結節
- d プルキンエ線維

[問題 8] 大脳皮質の機能局在の模式図を示す。



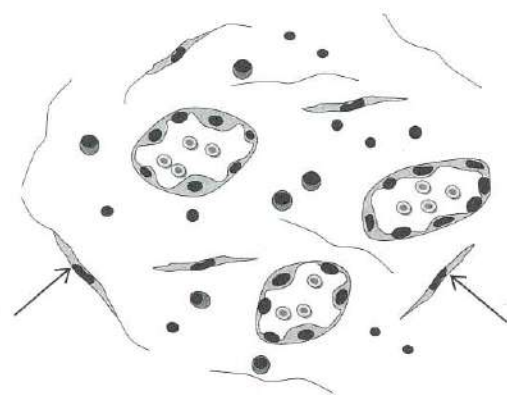
障害されると感覚性失語が発症するのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

[問題 9] 顎骨内に発生する嚢胞はどれか。1つ選べ。

- a 菌肉嚢胞
- b 粘液嚢胞
- c 鼻菌槽嚢胞
- d 含菌性嚢胞

[問題 10] 肉芽組織を模式図に示す。



矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a リンパ球
- b 破骨細胞
- c 線維芽細胞
- d 血管内皮細胞

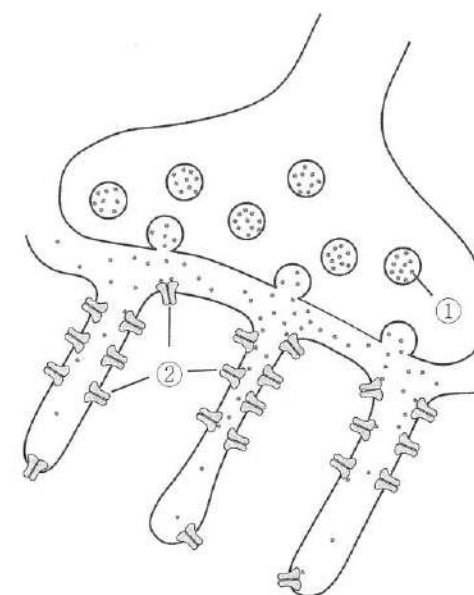
[問題 11] 壊死性潰瘍性歯周炎の主な原因菌はどれか。1つ選べ。

- a *Actinomyces viscosus*
- b *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*
- c *Fusobacterium nucleatum*
- d *Streptococcus mutans*

[問題 12] ムンプスウイルス感染症はどれか。1つ選べ。

- a 手足口病
- b 流行性耳下腺炎
- c 水痘・带状疱疹
- d 後天性免疫不全症候群

[問題 13] 神経筋接合部の模式図を示す。



①から放出される物質はどれか。1つ選べ。

- a ドパミン
- b セロトニン
- c アドレナリン
- d アセチルコリン

【問題 14】 高齢者において薬剤による有害事象が多い原因はどれか。1つ選べ。

- a 急性疾患の増加
- b 咀嚼機能の低下
- c ポリファーマシー
- d 薬物感受性の低下

【問題 15】 連用により薬物依存を生じるのはどれか。1つ選べ。

- a ジアゼパム
- b リドカイン塩酸塩
- c アセトアミノフェン
- d ジクロフェナクナトリウム

【問題 16】 歯肉のマッサージ効果が高いブラッシング法はどれか。2つ選べ。

- a バス法
- b フォーンズ法
- c チャーターズ法
- d スクラッピング法

【問題 17】 2020年度の我が国における社会保障給付費の内訳の関係で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 医療 > 年金 > 福祉
- b 医療 > 福祉 > 年金
- c 年金 > 医療 > 福祉
- d 福祉 > 医療 > 年金

【問題 18】 学校歯科健康診断におけるGOで正しい組合せはどれか。1つ選べ。

- | | | | |
|---|-----|-------|--------|
| | 歯肉炎 | 歯石の沈着 | 定期的な観察 |
| a | なし | なし | 不要 |
| b | なし | なし | 必要 |
| c | あり | なし | 必要 |
| d | あり | あり | 必要 |

【問題 19】 1歳6か月児歯科健康診査で、上下顎乳前歯の隣接面にう蝕を認めた。う蝕罹患型分類はどれか。1つ選べ。

- a O₂型
- b A型
- c B型
- d C型

【問題 20】 歯周病の第二次予防はどれか。2つ選べ。

- a SRP
- b 暫間固定
- c 歯科保健指導
- d プラークコントロール

【問題 21】 歯周病由来の口臭症の主な原因物質はどれか。2つ選べ。

- a 硫化水素
- b アセトン
- c インドール
- d メチルメルカプタン

[問題 22] 検査に菌垢染色剤を用いるのはどれか。2つ選べ。

- a CPI
- b OHI
- c PCR
- d PHP

[問題 23] 歯磨剤の成分と効果との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a フッ化第一スズ ————— 歯周疾患の予防
- b 乳酸アルミニウム ————— 知覚過敏の抑制
- c ポリリン酸ナトリウム ————— 口臭予防
- d ポリエチレングリコール ————— タバコの色素沈着物の除去

[問題 24] 労働衛生の3管理における作業管理の目的はどれか。1つ選べ。

- a 有害物の隔離
- b 有害物侵入の抑制
- c 有害物発生の抑制
- d 有害物による障害の予防

[問題 25] 喫煙者100名と非喫煙者100名を対象として、喫煙と歯周病との関連を調査した。結果を表に示す。

	歯周病	
	患者	対照(健常者)
喫煙者	60	40
非喫煙者	20	80

(単位:人)

喫煙の歯周病に対するオッズ比はどれか。1つ選べ。

- a 2
- b 4
- c 6
- d 8

[問題 26] 人を対象とする医学研究の倫理を示したのはどれか。2つ選べ。

- a シドニー宣言
- b ジュネーブ宣言
- c ヘルシンキ宣言
- d ニュルンベルグ綱領

[問題 27] 日本人の食事摂取基準(2020年版)で、高齢者のビタミンDの摂取目安量を定めることで予防を図るのはどれか。1つ選べ。

- a 脚気
- b 骨折
- c 夜盲症
- d サルコペニア

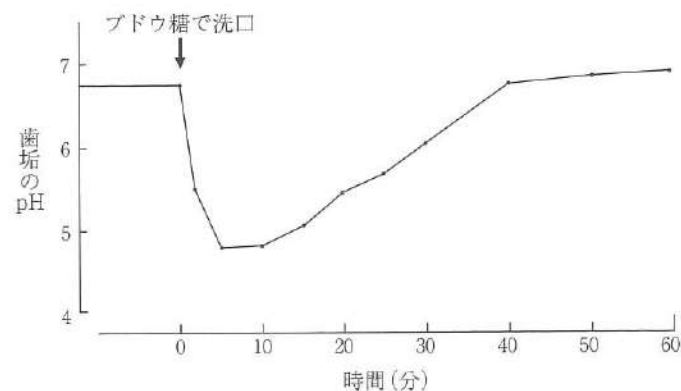
[問題 28] 国民医療費に含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a 医療扶助
- b 健康診断
- c 薬局調剤
- d 予防接種

[問題 29] 保健に関する事業と法律との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 特定健康診査 —— 高齢者の医療の確保に関する法律
- b 歯周疾患検診 —— 歯科口腔保健の推進に関する法律
- c 3歳児健康診査 —— 児童福祉法
- d 就学時健康診断 —— 学校保健安全法

[問題 30] ある曲線を図に示す。



この結果を導いたのはどれか。1つ選べ。

- a H. T. Dean
- b P. H. Keyes
- c T. J. O'Leary
- d R. M. Stephan

[問題 31] 保健所の業務はどれか。2つ選べ。

- a 食中毒の調査
- b 業務上疾病の認定
- c 保険医への行政指導
- d 感染症発生時の疫学調査

[問題 32] 3歳児の歯科診療における医療面接で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 開放的な環境で行う。
- b 患児の発育状況を尋ねる。
- c 保護者と患児を分離する。
- d 患児と視線を合わせて会話する。

[問題 33] 患者の自己決定権の行使を促進するのはどれか。1つ選べ。

- a 医師の裁量権の拡大
- b パターナリズムの推進
- c 医療提供の効率性の確保
- d インフォームド・コンセントの取得

[問題 34] 歯科衛生士法に定められた歯科衛生士の業務はどれか。1つ選べ。

- a 冠の装着
- b 仮封材の除去
- c エックス線撮影
- d 矯正装置の装着

[問題 35] 咬頭干渉が検出できるのはどれか。1つ選べ。

- a 構音機能検査
- b 引き抜き試験
- c 歯間離開度検査
- d ゴシックアーチ描記法

[問題 36] 歯科用コーンビームCTで判断できるのはどれか。2つ選べ。

- a 器具の誤飲
- b 根管内器具の破折
- c 再生療法の経過観察
- d 口腔軟組織の化学的損傷

[問題 37] 肝硬変でみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 血小板数の増加
- b アルブミン値の低下
- c 総ビリルビンの低下
- d プロトロンビン時間の延長

[問題 38] Tooth wearの原因はどれか。2つ選べ。

- a 冷刺激
- b 胃食道逆流症
- c フッ化物洗口
- d 不適切なブラッシング

[問題 39] 32歳の女性。下顎右側第二大臼歯の冷水痛を主訴として来院した。最近になってしみるようになったという。検査の結果、辺縁性二次う蝕と診断し、1ステップシステムを用いたコンポジットレジン修復を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 3A)、歯面処理とボンディング処理過程の口腔内写真(別冊午前No. 3B、C)及び修復操作終了後の口腔内写真(別冊午前No. 3D)を別に示す。

Cの直後に行うのはどれか。1つ選べ。

- a 水洗
- b 光照射
- c エアブロー
- d プロットドライ

別冊
午前 No. 3 A、B、C、D 写真

[問題 40] 補綴装置の脱離を主訴として来院した患者の口腔内写真(別冊午前No. 4A)とエックス線画像(別冊午前No. 4B)を別に示す。

感染歯質除去の次に行う処置で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 隔壁形成
- b 支台築造
- c 感染根管治療
- d 歯根尖切除術

別冊
午前 No. 4 A、B 写真

[問題 41] 歯髓生活反応を示す歯根完成歯で、抜髄が適応となるのはどれか。

2つ選べ。

- a 持続性の温熱痛
- b 象牙質の擦過痛
- c 咀嚼時の電撃痛
- d 拍動性の自発痛

[問題 42] アベキソゲネーシスで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 切断面に被蓋硬組織が形成される。
- b 根未完成の感染根管歯が適応となる。
- c 根尖は骨様セメント質で閉鎖される。
- d Hertwig 上皮鞘の生活力が維持される。

[問題 43] 54歳の女性。下顎左側第二大臼歯の動揺を主訴として来院した。1か月前から気付いていたが痛みがないのでそのままにしていたという。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 5A)とエックス線画像(別冊午前No. 5B)を別に示す。再評価時の歯周組織検査結果の一部を表に示す。

舌側*	⑥	3	4	4	⑥	⑨
歯種	6			7		
頬側*	4	3	4	4	3	4
根分岐部病変**	1度			-		
動揺度***	0			1		

* :プロービング深さ(mm)

○印:プロービング時の出血

** :Lindhe と Nyman の分類(-は根分岐部病変がないことを示す)

*** :Miller の判定基準

歯周基本治療後、|7| に行う処置で考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 新附着術
- b フラップ手術
- c FGF-2 製剤の応用
- d 歯周ポケット搔爬術

別冊
午前 No. 5 A、B 写真

[問題 44] 歯肉切除術の治療過程を示す。

口腔内消毒 → 浸潤麻酔 → ① → ② → ③ → ④ → 歯周パック

③に入るのはいずれか。1つ選べ。

ただし、①～④はa～dのいずれかに該当する。

- a 切開
- b 歯肉整形
- c ポケット底の印記
- d スケーリング・ルートプレーニング

[問題 45] 32歳の男性。下顎右側歯肉の腫脹と排膿を主訴として来院した。2日前から痛みが強くなってきたという。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 6A)とエックス線画像(別冊午前No. 6B)を別に示す。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

舌側*	③	3	⑦	④	③	④	④	③	4
歯種	4		3			2			
唇側*	③	⑤	⑦	⑤	④	④	④	③	4
動揺度**	1		1			1			

* :プロービング深さ(mm)
○印:プロービング時の出血
** : Miller の判定基準

考えられる処置はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉切除術
- b 歯周ポケット搔爬術
- c 歯周ポケット内洗浄
- d 局所薬物配送システム(LDDS)

別冊
午前 No. 6 A、B 写真

[問題 46] 咀嚼時における上顎義歯の動揺を主訴として来院した患者の口腔内写真(別冊午前No. 7)を別に示す。上顎義歯は2年前に装着したが、2週間前から脱離しやすくなったという。

主訴の原因として考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 義歯の清掃不良
- b 義歯人工歯による咬傷
- c 義歯床辺縁の機械的刺激
- d 義歯床下の顎堤への過度な圧迫

別冊
午前 No. 7 写真

[問題 47] 48歳の男性。上顎右側臼歯部のブリッジの動揺を主訴として来院した。診査の結果、まずブリッジの除去を行うことになった。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 8A、B)とエックス線画像(別冊午前No. 8C)を別に示す。

ブリッジ除去前に行う説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 「除去したブリッジを再装着できます」
- b 「取り外し式の入れ歯になるかもしれません」
- c 「すぐに型を採って新しい歯をつくり始めます」
- d 「ブリッジを除去すると歯のぐらつきが治まります」

別冊
午前 No. 8 A、B、C 写真

[問題 48] 45歳の女性。下顎臼歯部欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。診察の結果、インプラント補綴治療を行うことになった。インプラント体埋入術中の口腔内写真(別冊午前No. 9A、B)を別に示す。

Aの操作目的はどれか。1つ選べ。

- a 埋入窩の形成
- b 対合関係の確認
- c 埋入位置の決定
- d 埋入窩の深さ測定

別 冊
午前 No. 9 A、B 写真

[問題 49] 咽頭痛と発熱が主症状の3歳女児の口腔内写真(別冊午前No. 10)を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 麻疹
- b Fordyce斑
- c Bednarアフタ
- d ヘルパンギーナ

別 冊
午前 No. 10 写真

[問題 50] 67歳の男性。オトガイ部の知覚鈍麻を主訴として来院した。2日前に下顎右側を殴打されたという。初診時のエックス線画像(別冊午前No. 11)を別に示す。

考えられる治療法はどれか。1つ選べ。

- a 顎間固定
- b 金属線骨縫合
- c チンキャップ装着
- d 金属プレート固定

別 冊
午前 No. 11 写真

[問題 51] 関節リウマチでみられるのはどれか。1つ選べ。

- a ばち指
- b 色素沈着
- c 手掌紅斑
- d 朝のこわばり

[問題 52] 8歳の男児。舌下面の腫瘍を主訴として来院した。2か月前に母親が気付いたが、疼痛はないためそのままにしていたという。腫瘍は半球形で波動を触れる。圧痛はない。初診時の口腔内写真(別冊午前No. 12)を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 舌癌
- b ラヌーラ
- c エプーリス
- d ブランディン・ヌーン嚢胞

別 冊
午前 No. 12 写真

[問題 53] 模型計測中の写真(別冊午前No.13)を別に示す。

計測しているのはどれか。1つ選べ。

- a 歯列弓長径
- b 歯列弓幅径
- c 歯冠近遠心幅径
- d 歯槽基底弓長径

別冊
午前 No.13 写真

[問題 54] 鼻上顎複合体の成長過程で骨吸収する部位はどれか。1つ選べ。

- a 正中口蓋縫合
- b 前頭上顎縫合
- c 上顎結節の後面
- d 硬口蓋の鼻腔側

[問題 55] 12歳の女兒。叢生を主訴として来院した。鼻疾患があり、口呼吸が認められる。初診時の口腔内写真(別冊午前No.14 A)と口腔模型の写真(別冊午前No.14 B)を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 下顎の鞍状歯列弓
- b 小さいオーバーバイト
- c 大きいオーバージェット
- d Angle III級の犬歯関係

別冊
午前 No.14 A、B 写真

[問題 56] 乳歯外傷の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 受傷年齢は1～3歳に多い。
- b 受傷頻度に性差はみられない。
- c 受傷様式は脱臼より破折が多い。
- d 受傷部位は上顎乳中切歯が最も多い。

[問題 57] 上顎中切歯が早期喪失した8歳児に保隙装置を装着する目的はどれか。2つ選べ。

- a 発声の改善
- b 審美性の改善
- c 口腔外傷の予防
- d 舌突出癖の防止

[問題 58] 患者のある習癖の写真(別冊午前No.15)を別に示す。生じると考えられる不正咬合はどれか。1つ選べ。

- a 上顎骨の劣成長
- b 下顎骨の過成長
- c 下顎歯列弓の狭窄
- d 白歯部の交叉咬合

別冊
午前 No.15 写真

[問題 59] 高齢者の脱水を疑う臨床所見はどれか。1つ選べ。

- a 徐脈
- b 血圧上昇
- c 尿量増加
- d 皮膚緊張度低下

[問題 60] 食べ物が飲み込みにくいことを自覚している上顎部分床義歯装着者が来院した。修正前の義歯の写真(別冊午前 No.16A)とチェアサイドである修正を行った義歯の写真(別冊午前 No.16B)を別に示す。

改善が期待されないのはどれか1つ選べ。

- a 先行期
- b 準備期
- c 口腔期
- d 咽頭期

別 冊
午前 No.16 A、B 写真

[問題 61] 口腔機能低下症の診断で口腔清掃状態不良の評価に用いる指標はどれか。1つ選べ。

- a OHI<oral hygiene index>
- b PCR<plaque control record>
- c PHP<patient hygiene performance>
- d TCI<tongue coating index>

[問題 62] 21歳の女性。う蝕を主訴として来院した。交通事故の後遺症で呼吸不全があるという。治療時の写真(別冊午前 No.17)を別に示す。

治療に際して留意すべきことはどれか。2つ選べ。

- a 口腔内吸引
- b 経口エアウェイ準備
- c 気管カニューレ抜管
- d 経皮的酸素飽和度測定

別 冊
午前 No.17 写真

[問題 63] フッ化物応用で、洗口法が歯面塗布法よりも優れているのはどれか。2つ選べ。

- a 乳児に適用できる。
- b 費用対効果が高い。
- c 実施頻度が少なくすむ。
- d 健康格差を縮小する効果が高い。

[問題 64] 根分岐部病変を進行させる局所性修飾因子はどれか。2つ選べ。

- a 根面溝
- b 白後結節
- c エナメル突起
- d カラベリー結節

[問題 65] #14のグレーシータイプキュレットの使用部位はどれか。1つ選べ。

- a 左側中切歯唇側近心隣接面
- b 右側第一大臼歯頬側近心隣接面
- c 左側第一大臼歯舌側遠心隣接面
- d 右側第二大臼歯頬側近心隣接面

[問題 66] 45歳の男性。下顎右側第一大臼歯欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。診察の結果、⑦ 6 ⑤ブリッジによる補綴処置を行うことになった。仮着時の口腔内写真(別冊午前No.18A)と2週後のプラーク染め出し後のブリッジの写真(別冊午前No.18B)を別に示す。

口腔清掃指導時に特に配慮するのはどれか。2つ選べ。

- a 洗口剤の使用
- b 歯磨剤の薬用成分
- c 歯間ブラシのサイズ
- d スポンジ状フロスの使用

別冊
午前 No.18 A、B 写真

[問題 67] 判定に72時間を要するのはどれか。1つ選べ。

- a Dentocult LB[®]
- b Dentocult SM[®]
- c RD test[®]
- d Snyder test[®]

[問題 68] 歯周炎に影響を及ぼすのはどれか。2つ選べ。

- a 肺結核
- b 2型糖尿病
- c 逆流性食道炎
- d 慢性関節リウマチ

[問題 69] フッ化物歯面塗布溶液のフッ化物濃度はどれか。1つ選べ。

- a 250 ppm
- b 900 ppm
- c 1,450 ppm
- d 9,000 ppm

次の文を読み、[問題 70]、[問題 71] に答えよ。

40歳の女性。歯肉からの出血を主訴として来院した。既往歴はない。初診時の口腔内写真(別冊午前No.19 A、B)を別に示す。初診時での患者と歯科衛生士との会話の一部を示す。

歯科衛生士：今日は、どうされましたか。

患者：歯茎から血が出ます。

歯科衛生士：歯茎から血が出るのですね。

患者：いくらやっても歯ブラシがうまく当てられないんです。

歯科衛生士：なかなか上手に歯ブラシが当てられないのですね。

患者：血が出てくるから、怖くて磨けないんですよ。

歯科衛生士：血が出てくるのですね。

別冊
午前 No.19 A、B 写真

[問題 70] 歯科衛生士が用いているコミュニケーション技法はどれか。1つ選べ。

- a 要約
- b 支援
- c 反映
- d 繰り返し

[問題 71] ブラッシング指導に加えて、使用を勧める口腔清掃器具はどれか。2つ選べ。

- a 綿棒
- b デンタルフロス
- c ジェット水流器
- d エンドタフトブラシ

次の文を読み、[問題 72]、[問題 73] に答えよ。

ある集団に対して行ったDeanの分類による歯のフッ素症の調査結果を表に示す。

症度分類	人数
Normal	65
Questionable	20
very mild	10
mild	5
moderate	0
Severe	0
合計	100

[問題 72] この集団のCFIはどれか。1つ選べ。

- a 0.3
- b 1.0
- c 30
- d 35

[問題 73] この集団における正しい判断はどれか。1つ選べ。

- a フッ化物局所応用を中止する。
- b フッ化物を過剰に摂取している。
- c 歯のフッ素症の出現は境界域である。
- d 歯のフッ素症について公衆衛生上の問題はない。

[問題 74] Gracey型キュレットの操作法で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ハンドルを執筆状に把持する。
- b 歯根面へのフェイスの接触角を30度にする。
- c 第1シャンクと歯軸のなす角度を70度にする。
- d ポケット挿入時はフェイスと歯根面のなす角度を小さくする。

[問題 75] 12歳の男児。定期健診のため4か月ぶりに来院した。最近になって下顎右側第二大臼歯が萌出てきており、ブラッシング時に出血することがあるという。咬合時の疼痛は認めない。来院時の口腔内写真(別冊午前No.20)を別に示す。

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉弁切除
- b ブラッシング指導
- c フッ化ジアンミン銀塗布
- d フッ化ナトリウム溶液塗布

別冊
午前 No.20 写真

[問題 76] 11歳の女児。定期健診のため来院した。上顎左側第一小臼歯にう蝕予防処置を行うことになった。処置過程の口腔内写真(別冊午前No.21)を別に示す。

写真の処置の目的はどれか。1つ選べ。

- a 有機質の溶解
- b 歯面の粗造化
- c 知覚過敏の抑制
- d スミヤー層の形成

別冊
午前 No.21 写真

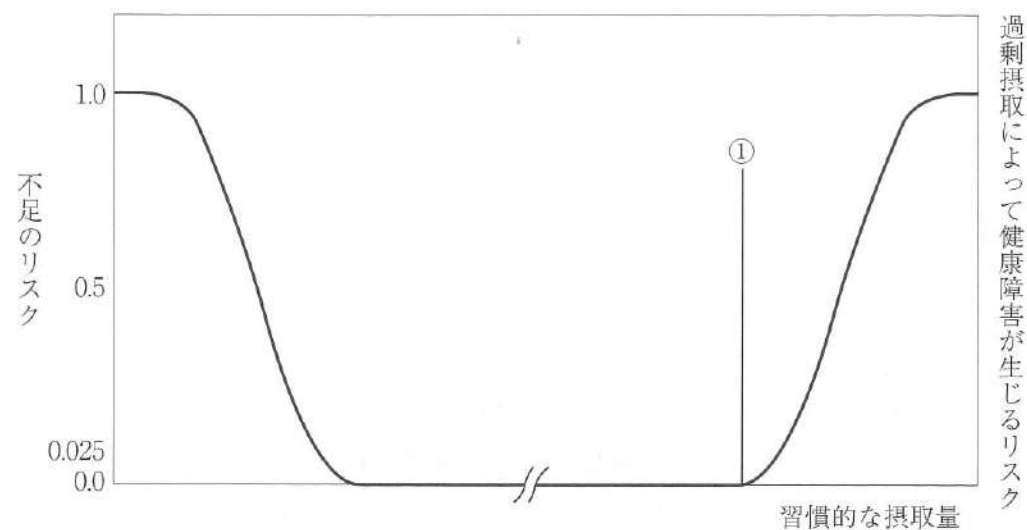
[問題 77] 不良補綴装置や咬合性外傷に関連する歯肉の形態異常はどれか。1つ選べ。

- a クレフト
- b フェストウーン
- c テンションリッジ
- d ステップリング

[問題 78] 生後7、8か月を目安に開始する離乳食で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 舌でつぶせる固さのもの
- b 歯ぐきで噛める固さのもの
- c 歯ぐきでつぶせる固さのもの
- d なめらかにすりつぶした状態のもの

[問題 79] 日本人の食事摂取基準の各指標の概念図を示す。



①が設定されている栄養素はどれか。2つ選べ。

- a ビタミンA
- b ビタミンB₁
- c ビタミンC
- d ビタミンE

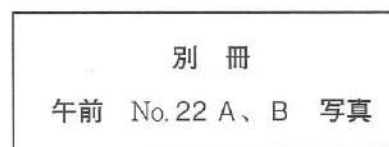
[問題 80] 手段的日常生活動作 (IADL) の項目はどれか。2つ選べ。

- a 入浴
- b 買い物
- c 階段昇降
- d 食事の支度

[問題 81] 55歳の男性。インプラント治療後のメンテナンスを希望して来院した。ブラークの染め出しを行った後の口腔内写真(別冊午前No.22A)と、日常的な清掃を行ってもらった後の口腔内写真(別冊午前No.22B)を別に示す。

口腔清掃指導で使用を推奨するのはどれか。2つ選べ。

- a 歯磨剤
- b 洗口剤
- c 歯間ブラシ
- d タフトブラシ



[問題 82] ライフステージと歯科保健対策との組合せで適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 乳児期 —— フッ素塗布
- b 幼児期 —— 3歳児健康診査
- c 妊娠期 —— 歯周疾患検診
- d 成人期 —— 訪問口腔衛生指導

[問題 83] 要介護高齢者への歯周治療を行う際に優先するのはどれか。2つ選べ。

- a 内服薬の確認
- b 根面う蝕の予防
- c セルフケアの励行
- d 歯周外科治療の実施

[問題 84] 79歳の男性。下顎前歯の歯間部への食片圧入を主訴として家族とともに来院した。2か月前から自覚していたがそのままにしていたという。軽度の認知機能低下が指摘されている。初診時の口腔内写真(別冊午前No.23A)とエックス線画像(別冊午前No.23B)を別に示す。初診時の歯周組織検査結果の一部とBDR指標を表に示す。

舌側*	⑤	④	④	⑤	⑤	⑤	④	④	④	④	3	④	④	3	④
歯種	5			4			2			1			1		
頬側*	④	3	④	⑤	3	④	④	3	④	④	2	④	④	2	④
動揺度**	0			0			0			0			0		

* :プロービング深さ(mm)

○印:プロービング時の出血

** :Millerの判定基準

項目	評価
B	一部介助
D	自立
R	自立

使用が推奨されるのはどれか。2つ選べ。

- a 洗口剤
- b 口腔洗浄器
- c 電動歯ブラシ
- d デンタルフロス

別冊
午前 No.23 A、B 写真

[問題 85] 歯科衛生教育に用いられる主な教材と教材例の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 展示教材 ————— ポスター
- b 演示教材 ————— フランネルボード
- c 印刷教材 ————— ペーパーサート
- d 映像教材 ————— エプロンシアター

[問題 86] 周術期管理において、若年者と比較して高齢者に多くみられるのはどれか。2つ選べ。

- a せん妄
- b 悪性高熱症
- c 誤嚥性肺炎
- d 拡張期血圧の上昇

[問題 87] 部分床義歯の清掃方法で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 研磨剤を含む歯磨剤の使用
- b 超音波洗浄器と義歯洗浄剤の併用
- c 紙やすりによる歯石様沈着物の除去
- d 化学的清掃後の義歯用ブラシによる機械的清掃

[問題 88] 外来診療などで短時間にできる禁煙治療の手順(5Aアプローチ)でステップ2はどれか。1つ選べ。

- a Assist
- b Assess
- c Advice
- d Arrange

【問題 89】 72歳の女性。市が行った介護予防教室でオーラルフレイルを指摘されて来院した。身長は150cm、体重は50kgで6か月前と比べて体重変化はなく、口腔内に気になる症状はないという。口腔機能検査の結果を表に示す。

検査項目	低下の該当基準	検査結果
舌苔の付着程度	50%以上	66.7%
口腔粘膜湿潤度	27 未満	26
咬合力	350N 未満	450N
オーラル ディアドコキネシス	どれか1つでも、 6回/秒 未満	「パ」6.0回/秒 「タ」6.0回/秒 「カ」6.0回/秒
最大舌圧	30kPa 未満	26kPa
咀嚼能力	100mg/dL 未満	240mg/dL
嚥下スクリーニング検査	3点以上	0点

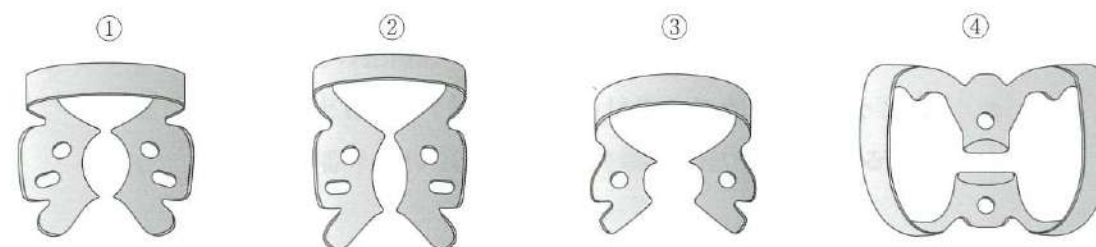
適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 構音訓練
- b 舌抵抗訓練
- c 口腔衛生指導
- d ミールラウンド

【問題 90】 特別養護老人ホームにおける保健活動で、ハイリスクアプローチはどれか。2つ選べ。

- a 入所者が食事の前にパタカラ発音訓練をする。
- b 歯石沈着が認められる入所者に歯石除去を行う。
- c 介護職員に対して誤嚥性肺炎予防の講習を行う。
- d 嚥下障害の兆候がある入所者に嚥下機能訓練をする。

【問題 91】 下顎右側第二小白歯のラバーダム防湿を指示された。



適切なクランプはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

【問題 92】 酸性モノマーで歯面処理を行う接着システムはどれか。2つ選べ。

- a 3ステップシステム
- b オールインワンシステム
- c ウェットボンディングシステム
- d 2ステップセルフエッチングシステム

【問題 93】 Spaulding分類における滅菌・消毒の水準で考慮するのはどれか。1つ選べ。

- a 感染症の種類
- b 器具の耐熱性
- c 器具の使用回数
- d 器具の使用部位・用途

[問題 94] 仮着に使用するワックスはどれか。1つ選べ。

- a シートワックス
- b パラフィンワックス
- c ステイタッキーワックス
- d ユーティリティーワックス

[問題 95] 感染性廃棄物の保管容器のマーク(別冊午前No.24)を別に示す。

マークの色で区別しているのはどれか。1つ選べ。

- a 性状
- b 発生場所
- c 保管期間
- d 感染症の種類

別冊
午前 No.24 図

[問題 96] 33歳の女性。上顎右側第一小白歯の実質欠損を主訴として来院した。半年前から5.4間に食片圧入があり、1か月前から一過性の冷水痛があるという。4は歯髄電気診に正常に反応し、インピーダンス測定検査は25kΩを示す。初診時の口腔内写真(別冊午前No.25A)とエックス線画像(別冊午前No.25B)を別に示す。

4に対する処置で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 間接覆髄法 ————— コンポジットレジン修復
- b 間接覆髄法 ————— 従来型ガラスアイオノマーセメント修復
- c 直接覆髄法 ————— メタルインレー修復
- d 暫間的間接覆髄法 ——— 全部金属冠

別冊
午前 No.25 A、B 写真

[問題 97] 根管形成用ファイルのISO規格で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 刃部の長さは21mmである。
- b 40号と80号の把柄部の色は同じである。
- c KファイルとHファイルのテーパーは異なる。
- d ファイルの番号の1/100倍が刃部先端の直径(mm)である。

[問題 98] 根管充填に使用する材料の写真(別冊午前No.26)を別に示す。

この材料の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 熱可塑性
- b 生体親和性
- c 歯質接着性
- d エックス線透過性

別冊
午前 No.26 写真

[問題 99] 89歳の女性。義歯の破折を主訴として来院した。上顎全部床義歯は4か月前に製作したが、昨夜、義歯清掃中に誤って落としたという。破折部の修理を行うことになった。義歯の破折部を確認している写真(別冊午前No.27A)と破折部位を接着している写真(別冊午前No.27B)を別に示す。

写真Bにおいて、破折部位の接着に用いられるのはどれか。1つ選べ。

- a 瞬間接着剤
- b ボンディング材
- c 接着性レジンセメント
- d シランカップリング剤

別冊
午前 No.27 A、B 写真

[問題 100] 54歳の男性。下顎前歯部の慢性歯周炎が進行し、保存不可能と判断された。I 抜歯の準備をすることになった。抜歯鉗子の写真(別冊午前No.28)を別に示す。

適切なものはどれか。1つ選べ

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午前 No.28 写真

[問題 101] 器具の写真(別冊午前No.29)を別に示す。

術者がペンダグリップで受け取るのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午前 No.29 写真

[問題 102] アーチワイヤーを装着中の口腔内写真(別冊午前No.30)を別に示す。

この操作の直後に用いるのはどれか。1つ選べ。

- a バンドリムービングプライヤー
- b ピンアンドリガチャーカッター
- c エラスティックセパレータープライヤー
- d セーフティーディスタルエンドカッター

別冊
午前 No.30 写真

[問題 103] 3歳児の歯科診療に適した時間帯はどれか。1つ選べ。

- a 10～11時
- b 12～13時
- c 14～15時
- d 16～17時

[問題 104] 生活歯髄切断法の治療で行われる処置と手順を図に示す。

- 天蓋除去
- 歯髄切断
- 化学的洗浄
- 歯冠歯髄除去

う蝕象牙質除去 → ① → ② → ③ → ④ → 糊剤貼薬 → 仮封

処置の順番で④はどれか。1つ選べ。

- a 天蓋除去
- b 歯髄切断
- c 化学的洗浄
- d 歯冠歯髄除去

【問題 105】 脳性麻痺患児の歯科治療で、不随意運動の抑制に有効なのはどれか。

2つ選べ。

- a 膝の屈曲
- b 下肢の挙上
- c 頭部の前屈
- d アイマスクの装着

【問題 106】 片麻痺があり、咽頭残留や誤嚥のリスクが高い摂食嚥下障害患者への食事時の指導で適切なものはどれか。2つ選べ。

- a 頸部を健側に向ける。
- b 複数回嚥下を心がける。
- c 液体にはとろみをつける。
- d ペースを早めて食事時間を短くする。

【問題 107】 81歳の男性。食事後にむせることを主訴として来院した。1年前から自覚していたが、そのままにしていたという。3年前に胃食道逆流症の診断を受けて、現在経過観察中である。リハビリテーション科に依頼して行った嚥下造影検査における硫酸バリウム溶液の嚥下1分後の画像(別冊午前No.31)を別に示す。リハビリテーション科からは、口腔と咽頭内に造影剤の残渣は認められないものの、食道内には明らかな停滞が認められたとの報告を受けている。

患者への指導で適切なものはどれか。1つ選べ。

- a 頭部挙上訓練を行う。
- b 液体にはとろみをつける。
- c 食事後すぐに横にならない。
- d 嚥下時には頸部後屈を心がける。

別冊
午前 No.31 写真

【問題 108】 92歳の女性。口腔衛生管理を希望して入所中の特別養護老人ホームから訪問診療の依頼があった。10年前に認知症、3年前に心不全の診断を受けており、1年前に誤嚥性肺炎の既往があるという。BDR指標はすべて全介助であり、訪問時は傾眠傾向にあった。診療前の患者の状態の写真(別冊午前No.32)を別に示す。

診療に先立ち行うのはどれか。2つ選べ。

- a 吸引器を準備する。
- b 服薬状況を確認する。
- c ヘッドレストを外す。
- d 嚥下内視鏡検査の準備をする。

別冊
午前 No.32 写真

【問題 109】 口内法エックス線画像(別冊午前No.33A、B)を別に示す。

AとBで変更したのはどれか。1つ選べ。

- a 照射時間
- b 検出器の種類
- c コーンの垂直的投影角度
- d コーンの水平的投影角度

別冊
午前 No.33 A、B 写真

[問題 110] 23歳の女性。下顎右側智歯周囲歯肉の自発痛を主訴として来院した。診察の結果、8]の抜歯を行うことになった。アドレナリン含有2%リドカイン塩酸塩で浸潤麻酔を行ったところ次第に意識レベルが低下した。このときの手指の写真(別冊午前No.34)を別に示す。

意識レベル低下の原因はどれか。1つ選べ。

- a 過換気
- b 脈拍数減少
- c 心拍出量減少
- d 血管迷走神経反射

別冊
午前 No.34 写真

351

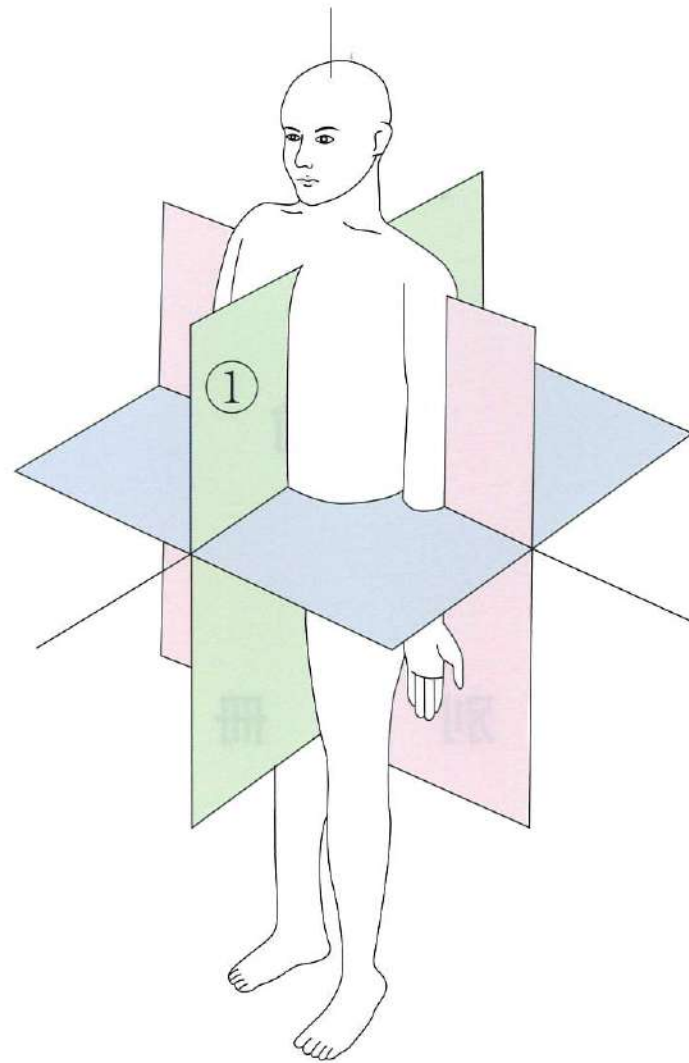
午 前

別 冊

日本医歯薬研修協会

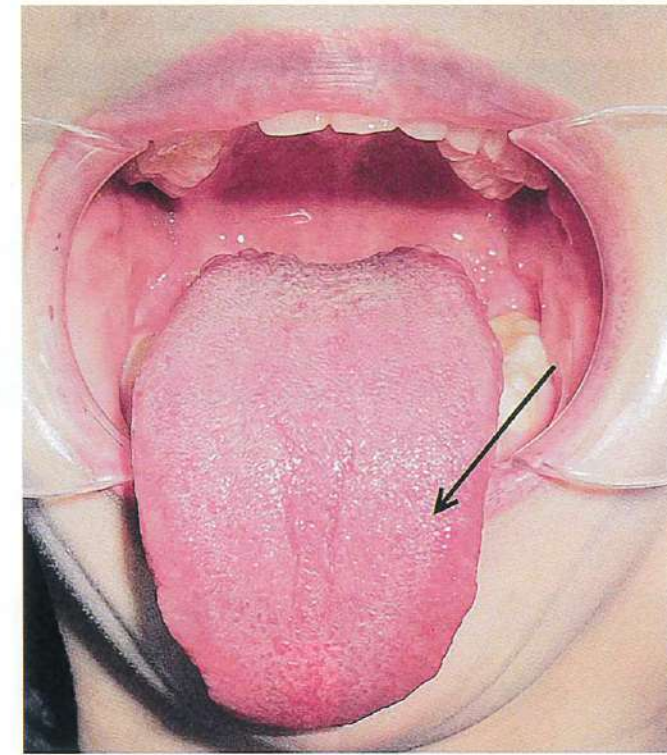
No. 1 図

(問題1)



No. 2 写真

(問題4)



No. 3 写真 (問題 39)

A



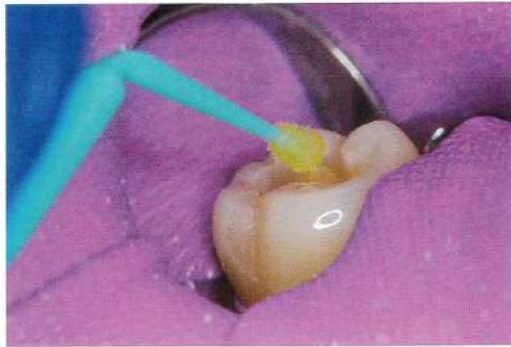
(ミラー像)

B



(ミラー像)

C



D



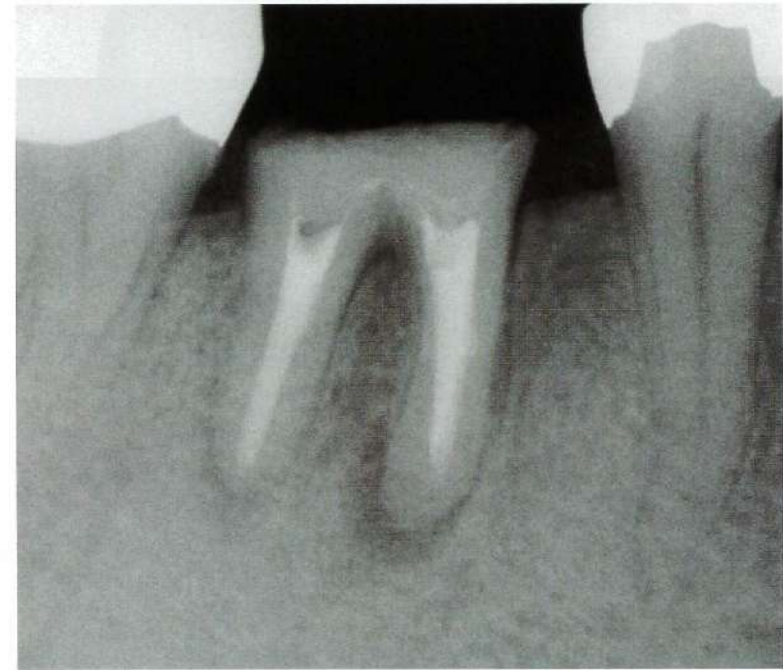
(ミラー像)

No. 4 写真 (問題 40)

A



B



No. 5 写真

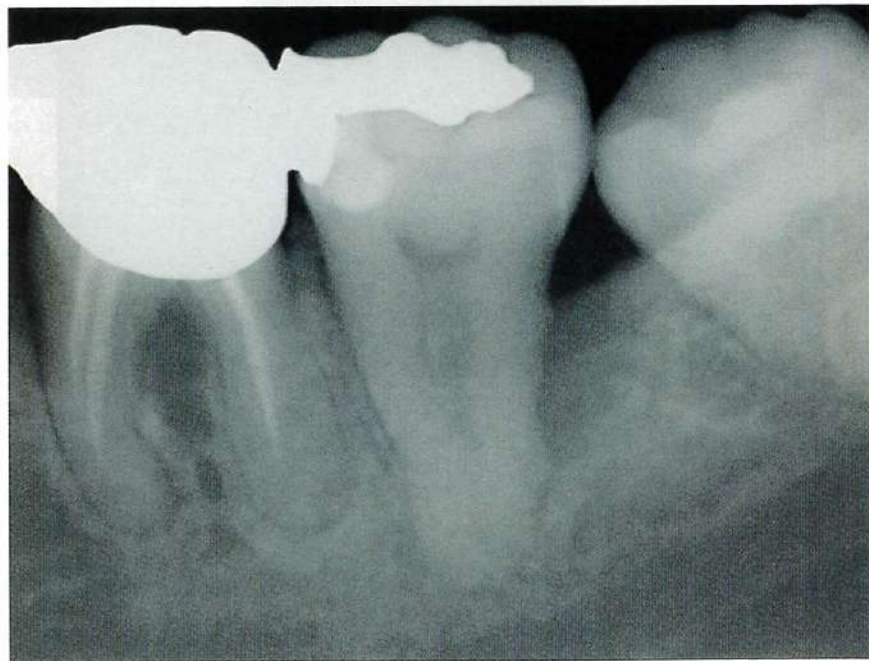
(問題 43)

A



(ミラー像)

B



No. 6 写真

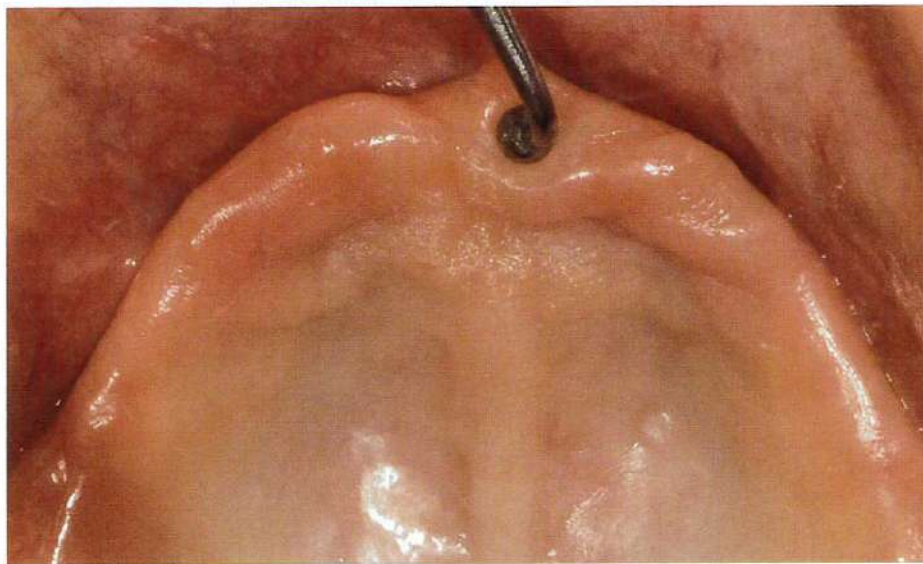
(問題 45)

A



B





A



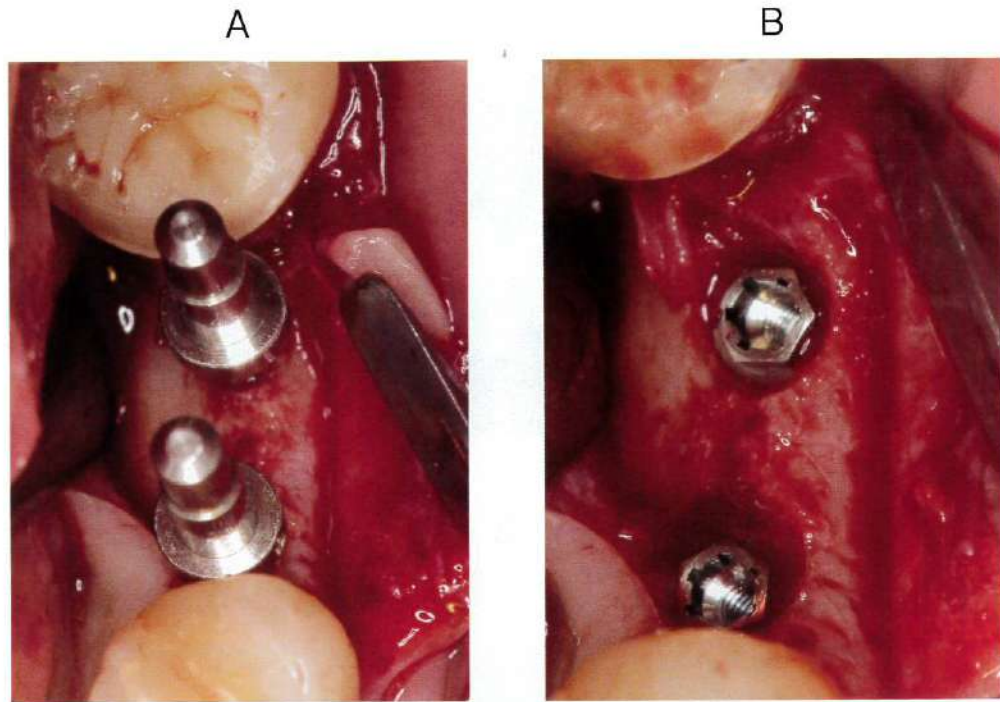
B



C



No. 9 写真 (問題 48)



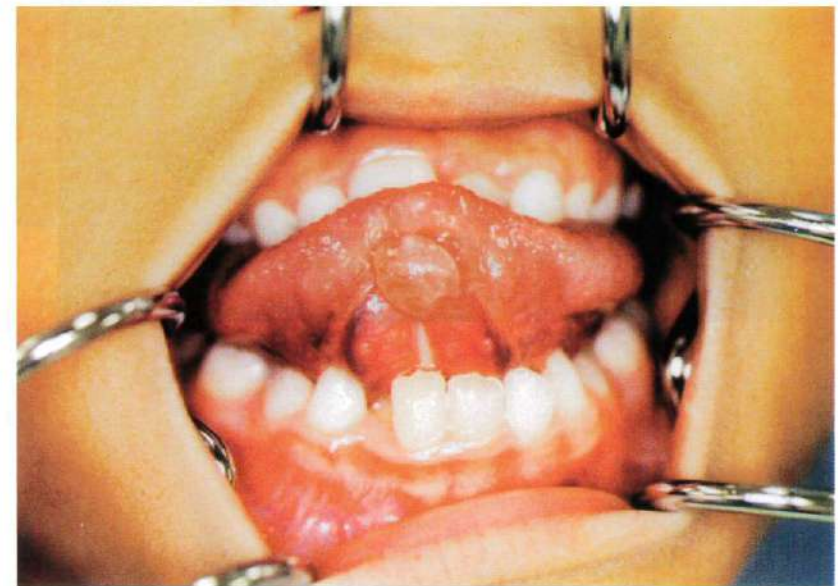
No. 10 写真 (問題 49)

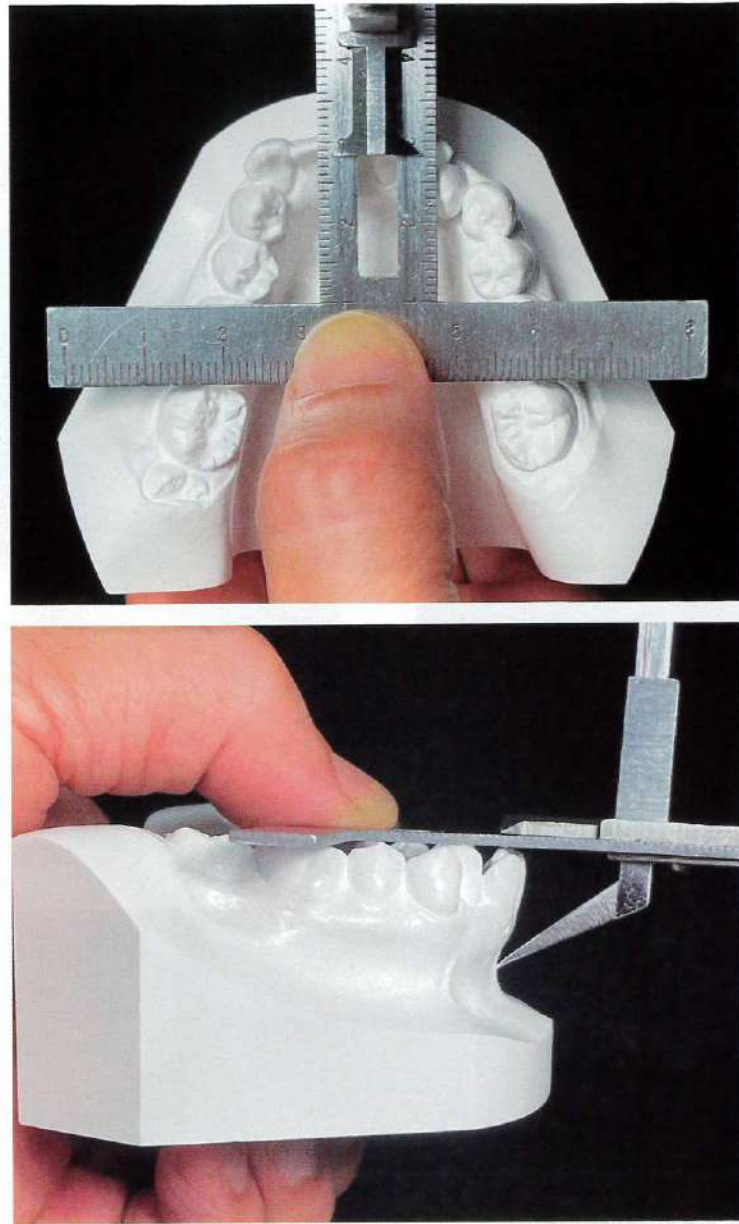


No. 11 写真 (問題 50)

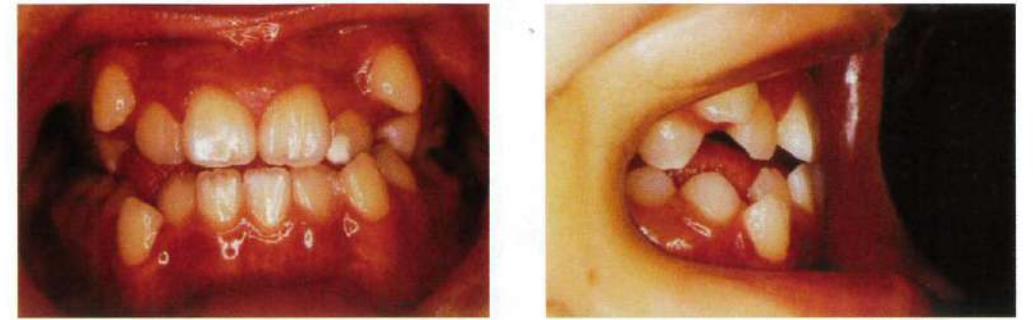


No. 12 写真 (問題 52)

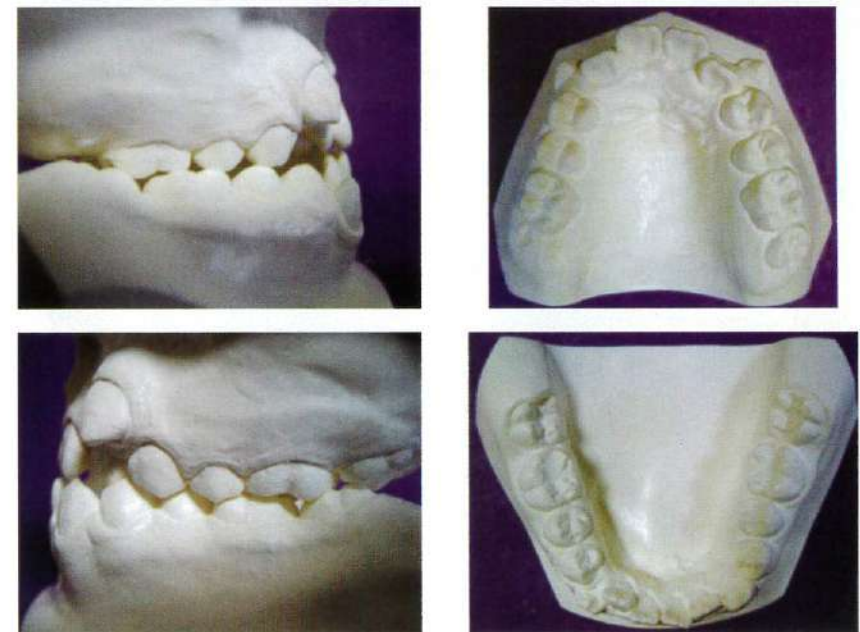




A

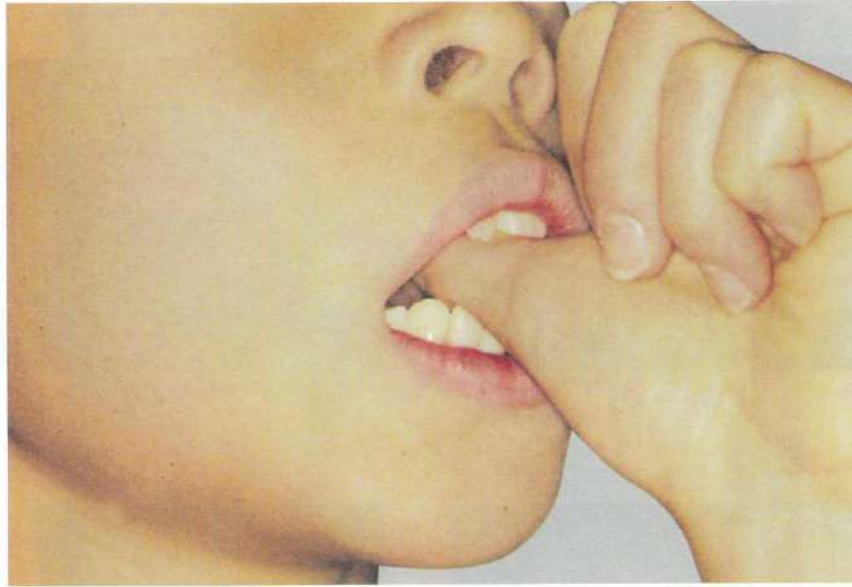


B



No. 15 写真

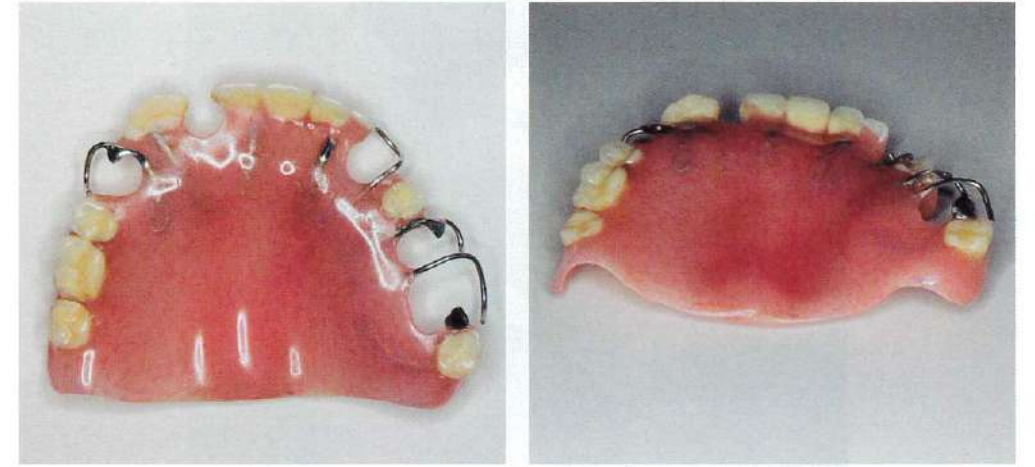
(問題 58)



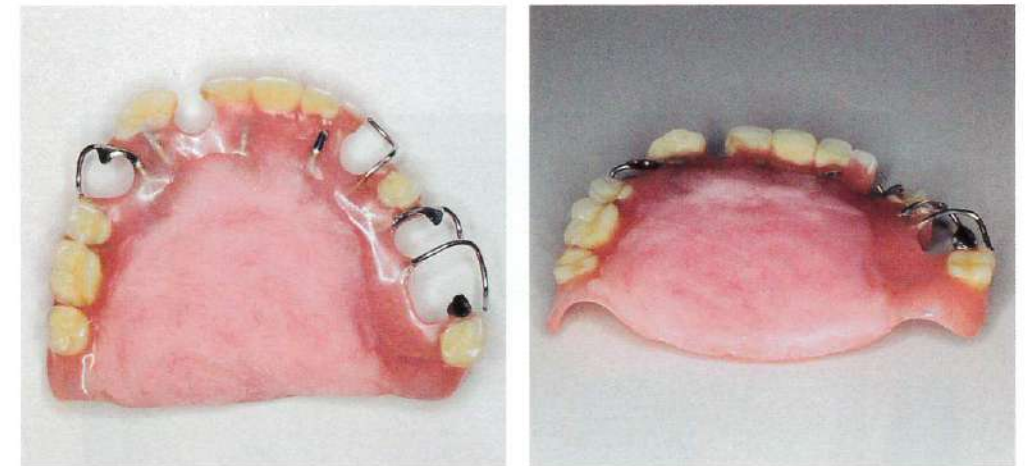
No. 16 写真

(問題 60)

A



B



No. 17 写真

(問題 62)



No. 18 写真

(問題 66)

A



B



No. 19 写真 (問題 70、71)

A



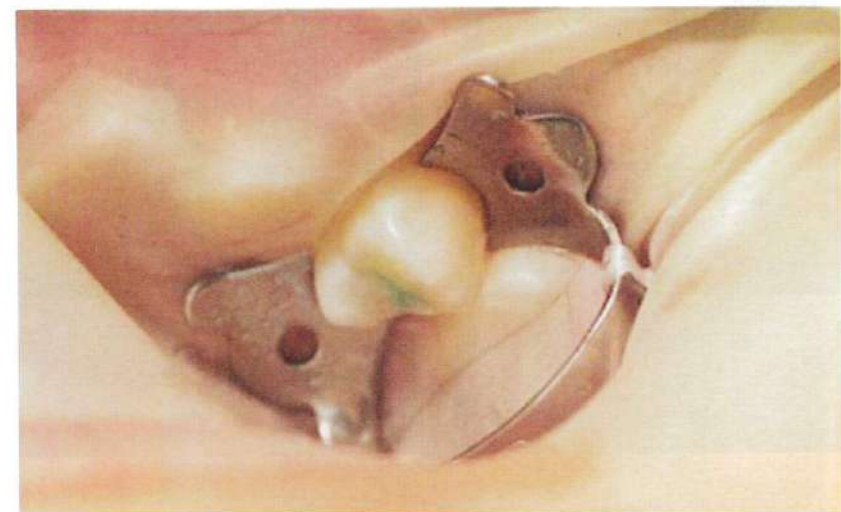
B



No. 20 写真 (問題 75)



No. 21 写真 (問題 76)



A



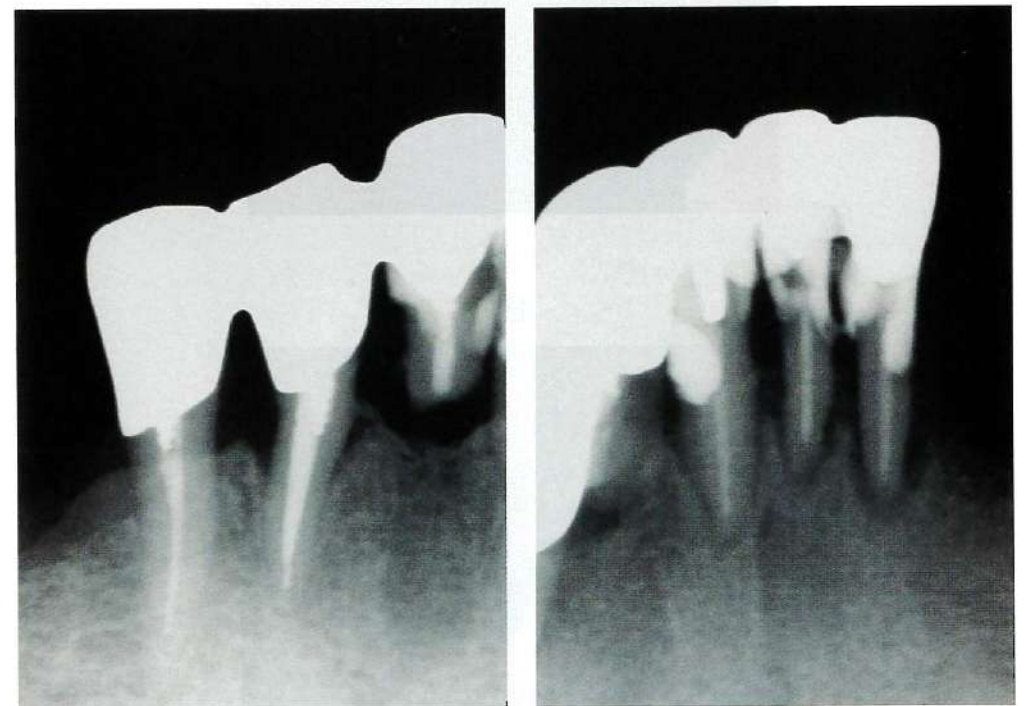
B



A



B



No. 24 図

(問題 95)



No. 25 写真

(問題 96)

A

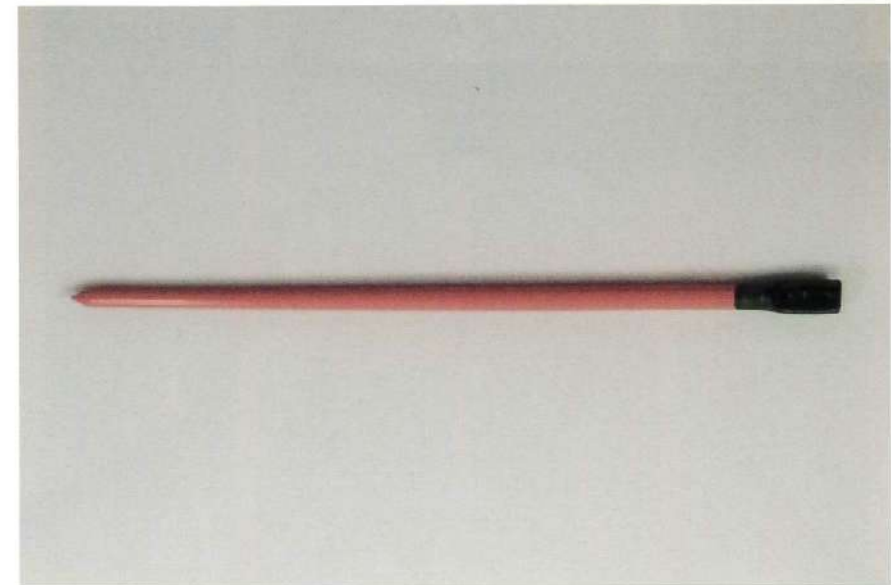


B



No. 26 写真

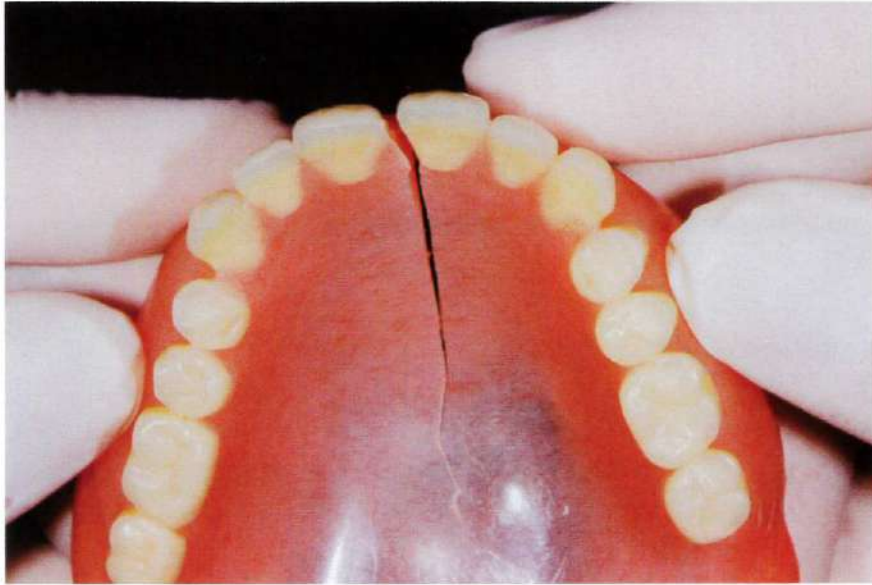
(問題 98)



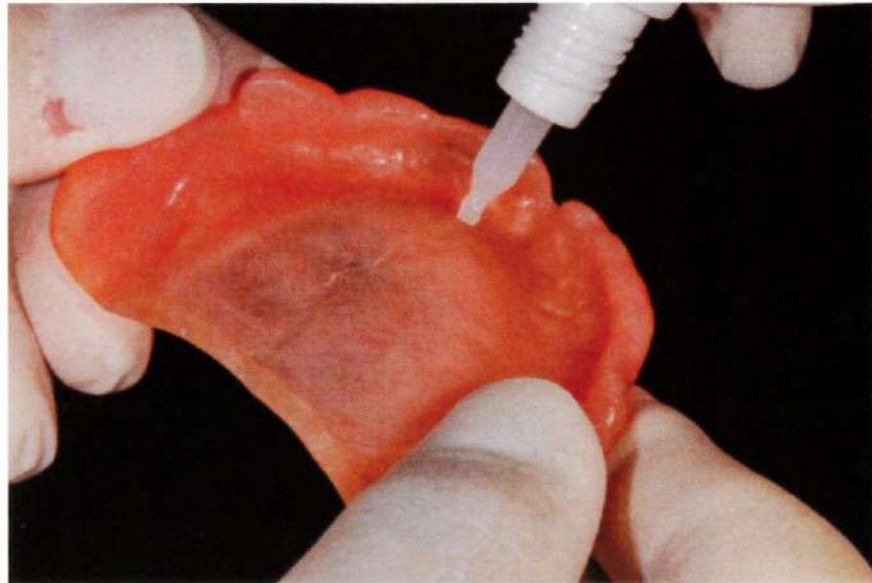
No. 27 写真

(問題 99)

A

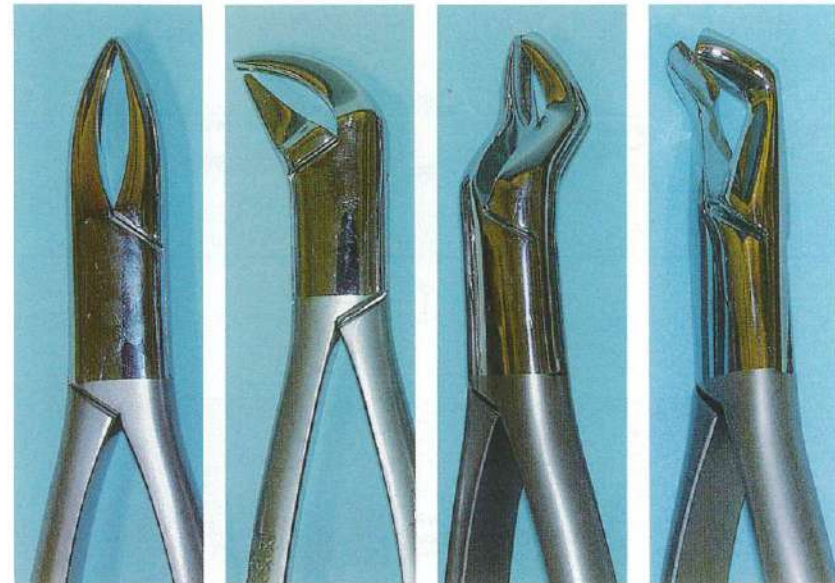


B



No. 28 写真

(問題 100)



①

②

③

④



①



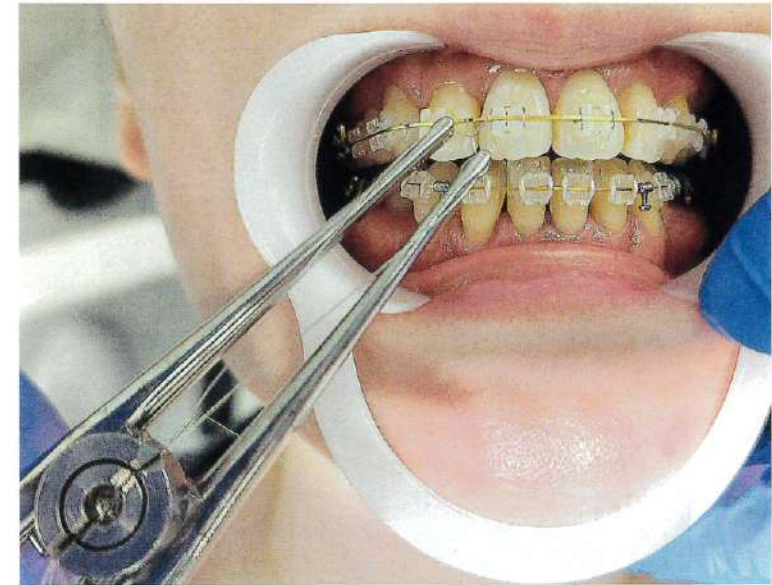
②



③



④



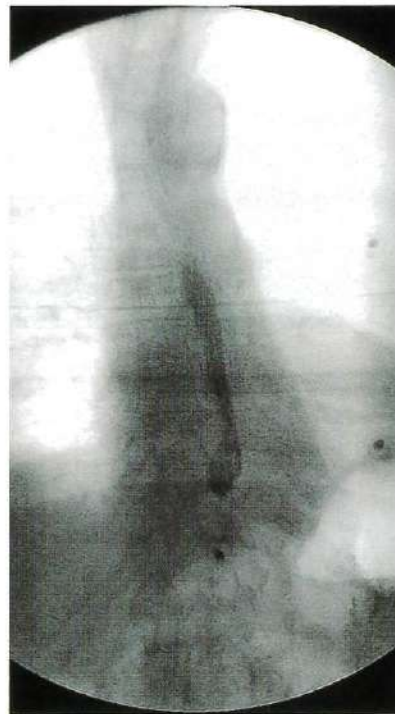
①

No. 31 写真

(問題 107)



頭頸部側面像



胸部正面像

No. 32 写真

(問題 108)



A



B

